

「差額ベッド料」は不要です

「謝礼」や「付け届け」は不要です

人権を守る医療・介護をめざします

保健・医療・福祉のネットワークで対応します

岡山医療生協の4つのこころ

かりゆし

発行日 2011年12月1日
 発行者 岡山東中央病院
 岡山医療生活協同組合
 岡山市中区倉田677-1
 TEL 086-276-3711
 FAX 086-277-5556



「差額ベッド料」は不要です

「謝礼」や「付け届け」は不要です

人権を守る医療・介護をめざします

保健・医療・福祉のネットワークで対応します

岡山医療生協の4つのこころ

明らかな脳卒中や脳外傷がなくても、加齢に伴い嚥下機能や呼吸機能が低下し、液体を誤嚥しやすくなります。表情筋や舌骨上筋群の筋力低下により、喉頭や舌骨が低下するためです。(写真1)喉頭や舌骨が低下すると、ゴクンが起ころるまで、時間がかかります。



滑らかなのどで誤嚥しにくくなる

「とろみ」で安全に水分補給を

写真1 高齢者と若年者の喉頭位置の違い



高齢者の咽喉頭の位置は、第7頸椎相当部まで下降しています。

写真2 緑茶100mlに対するとろみの目安



とろみイメージ フレンチドレッシング状 とろみイメージ とんかつソース状 とろみイメージ ケチャップ状

参考文献:『月刊ナーシング』2010年9月号(学研)

「入院時には『とろみ』

写真3 とろみ茶



要があります。濃度の設定は、職員にお尋ねください。(写真2)

『とろみ』をつける場合は、液体の量ととろみ剤の量を決めておくと、一定のとろみを作れます。当院では、160ccに専用スプーンすりきり1杯という設定をしています。ご家庭では、一日分のとろみのお茶を容器にまとめて作っておくと水分摂取量も容易に分かるため便利です。(写真3)

を付けるよう職員に言われたけど、今はむせなくなつたから、とろみはつけていません」という声を聞きます。しかし、何度か誤嚥を繰り返すと、誤嚥していてもむせが出にくくなる場合があります。『とろみ』を中止する場合は、職員にお尋ねください。

今月のボランテ
 「あんこが食べたい」と切望していた患者さんは満面の笑みで食べていました。

当日は、「普段は食べられんからなあ」といった言葉があがるなど、久しぶりの甘味に満足げな様子でした。

今月のボランテ

ボランテイア喫茶

やっと食べられた「あんこ」



歌声・朗らかに！ 毎週金曜はカラオケ喫茶



れもん棟の食堂では金曜日に「カラオケ喫茶」が開かれています。れもん棟職員とボランテイアのみなさんと共同で運営されていて、のど自慢が毎週歌声を披露します。自分が歌わなくても、歌が好きであれば誰でも参加できます。いつの間にか他の階から参加する人や、「今日は何曜？」と金曜日が来るのを心待ちにしている人もいます。

歌を歌うことには、様々な効果が期待できます。趣味的活動を獲得できることや、ストレス発散による精神機能(認知機能)の安定、また、嚥下・呼吸機能の維持・改善による呼吸器疾患(COPD、誤嚥性肺炎)の改善や予防につながるなどです。